

泉大津市立病院新改革プランの進捗状況について（初年度）

平成29年11月

I 概要

泉大津市立病院では、平成28年11月、国が示したガイドラインに沿って「泉大津市立病院新改革プラン」を策定し、平成32年度に収支均衡するよう医療機能及び経営指標にかかる目標を設定して、その実現に向けてさまざまな取り組みをすすめているところです。新改革プランは平成28年度から平成32年度を計画年度とし、その進行管理については、おおむね年1回点検・評価することとしており、今般、平成28年度決算状況を踏まえ、新改革プランの進捗状況を取りまとめたので報告するものです。

II 平成28年度の進捗状況

計画初年度である平成28年度の進捗については、診療報酬改定や手術件数の減少等の影響により、患者数が入院・外来ともに減少しており、平成32年度の数値目標に向け、患者数の増加に努める必要があります。

救急受入率については、近隣病院及び診療所連携強化への取組により、平成32年度の数値目標に迫っており、紹介率については、すでに平成32年度の数値目標に到達していますが、患者数の増加に向け、更なる上積みをめざします。

また、経営指標について、経費の削減などにより、費用については一定の削減効果が認められますが、収益については前掲の患者数の減少などにより伸び悩み、収支差引である経常損益については平成28年度の収支計画を36百万円下回る結果となっています。

【 医療機能に係る数値 】

年度・項目		平成28年度 A 実績値	平成32年度 B 数値目標	A-B
一日当たりの患者数(人)	入院	161.9	190.0	▲ 28.1
	外来	612.2	650.0	▲ 37.8
救急受入率 (%)		88.6	90.0	▲ 1.4
紹介率 (%)		41.1	40.0	1.1
逆紹介率 (%)		28.0	50.0	▲ 22.0

【 経営指標に係る数値 】

年度・項目		平成28年度 A 実績値	平成32年度 B 数値目標	A-B
経常収支比率 (%)		92.7	100.0	▲ 7.3
医業収支比率 (%)		87.6	95.1	▲ 7.5
一人一日当たりの診療収入(円)	入院	47,079	46,500	579
	外来	10,358	10,500	▲ 142
病床利用率 (%)		70.4	83.7	▲ 13.3

【 経常収支の状況 】

(単位：千円，%)

年度・項目		平成28年度		A-B
		A 実績値	B 計画値	
医業収益		4,748,553	4,958,000	▲ 209,447
	料金収入	4,322,307	4,543,000	▲ 220,693
	その他	426,246	415,000	11,246
	【繰入】	【61,831】	【50,000】	【11,831】
医業外収益		534,010	504,000	30,010
【繰入】		【446,161】	【422,000】	【24,161】
医業費用		5,422,038	5,549,000	▲ 126,962
	給与費	3,106,503	3,095,000	11,503
	材料費	855,748	930,000	▲ 74,252
	経費	1,145,899	1,180,000	▲ 34,101
	その他	313,888	344,000	▲ 30,112
医業外費用		278,079	295,000	▲ 16,921
経常損益		▲ 417,554	▲ 382,000	▲ 35,554
経常収支比率 (%)		92.7	93.5	▲ 0.8
医業収支比率 (%)		87.6	89.3	▲ 1.7

Ⅲ 平成 28 年度の取組

1. 外部環境に向けた取組

(1) 基本方針に関し、救急診療及び紹介患者の受入については、積極的に「受け入れる」ことを方針に取組を進めた結果、患者紹介率については現状維持ながら、救急患者の受入については前年度比 1.9%の増となりました。

また、地域医療連携ネットワークの構築については、その前提となる電子カルテなど、病院の情報化に向けた検討を進めてきました。

(2) 医療機関等との関係の深化については、地域医療連携室において土曜日午前業務を試行するなど病診・病病連携の深化を図ってきました。

(3) 健康福祉部等との連携の充実化に関し、在宅患者等への取組として、医療ケア入院の受入を促進するため、様々な媒体を通じて PR 活動を実施するとともに、地域訪問活動として、独居老人への熱中症の注意喚起のため、スタッフ 43 名で 161 軒のお宅を訪問し、62 名の方へお声掛けを行いました。

妊娠～出産～育児期にかけてのシームレスなケアについては、泉大津市児童虐待防止ネットワーク（CAPIO）との連携を密にするとともに、周産期カンファレンスを通して出生前より社会的にハイリスクが想定される母子を把握し、出生後も保健センターなどと連携し、フォローできる体制を展開しています。

(4) 介護施設との関係強化については、渉外活動や情報発信を推進するとともに、「イカロスネット^{※1}」や「iZak^{※2}」にも積極的に参加し、医療・介護・福祉ネットワークのさらなる強化に努めてきました。

※1 【イカロスネット】泉大津在宅医療研究会。平成 12 年 4 月より活動。医療従事者の連携強化・知識向上などを目的に泉大津市医師会を中心とし、研修会等を実施している。

※2 【iZak】泉大津医療介護地域推進ネット。泉大津市医師会・泉大津市地域包括支援センターが協働し、平成 23 年 5 月より活動。医療・介護・福祉専門職などが継続した事例検討などを行い、連携・交流を行っている。

(5) 病院広報の充実については、市広報をはじめとした紙媒体や Web サイトなどさまざまなチャンネルの充実化に努めるとともに、「看護の日」や「地域医療懇話会」、「ふれあい健康まつり」、「糖尿病セミナー」などのイベント、さらに 5 回にわたる市民公開講座や 17 回にわたる出前講座などを通じ、病院の PR に取り組んできました。

2. 医療の質向上に向けた取組

(1) 医療の質向上に対する取組について、本院が掲げる「1.消化器病診療の充実」、「2.こどもと女性にやさしい病院」、「3.生活習慣病対策」、「4.高齢者にやさしい病院」という4つの目標に基づき、引き続き周産期医療や小児医療、老年医療などに重点的に取り組んできました。

また、自院において緩和ケア研修会を積極的に開催するなど、チーム医療の推進を図るとともに、国立がん研究センター主催の研修など外部研修にも積極的に参加し、医療技術や相談援助技術の質の向上に努めました。

健診の充実については、地域の拠点病院として各種検診を積極的に推進した結果、人間ドック 279 件、脳ドック 76 件、特定健診 236 件、大腸がん検診 208 件、ABC検査^{※1}91 件、AICS検査^{※2}87 件となりました。

※1【ABC検査】胃がんリスク検査。採血を行うことより、ヘリコバクター・ピロリ菌（通称ピロリ菌）感染の有無を調べる検査と胃炎の有無を調べる検査を組み合わせ、胃がんになりやすいか否かをリスク（危険度）分類するもの。

※2【AICS検査】アミノインデックスがんリスクスクリーニング検査。採血を行い、血液中のアミノ酸濃度を測定し、アミノ酸濃度のバランスを解析するによってがんであるリスクを評価する検査。

とりわけ、がん治療への取り組みの一環として大腸がん検診啓発キャンペーンを実施するとともに、ABC 検査、AICS 検査については休日検診を実施しました。また、胃がん・大腸がんに対する「がん診療地域連携パス」の運用を開始しました。

(2) 医療スタッフの確保については、職員採用の柔軟化、勤務環境の整備、研修機能の充実などの取組を強化し、病理医や人工透析の担当医を確保するなど、その充実化に努めました。

(3) 災害拠点に関しては、病院災害マニュアルの見直しを進めるとともに、先行して取りまとめた火災時におけるマニュアルをもとに防災点検等を行いました。

3. 健全経営の確保に対する取組

(1) 効率的な業務の取組に関し、院内に設置する接遇プロジェクト委員会において、「外来満足度調査」及び「入院満足度調査」、「外来待ち時間調査」を実施し、患者さんの意向の把握に努めました。

それぞれの職員が自己の目標を設定し、進捗管理を行い、成果に応じて処遇への反映を図る人事評価制度を本格実施しました。

(2) 経費の削減に関し、診療材料費について、安全性や機能性が確認できた診療材料等を安価な同等品へと切り替えを進めました。

医事委託業務の見直しについては、次回入札に向けて適正な業務内容の見直しと金額について検討を進めるとともに、医療機器の導入については、導入機種を指定せずに競争入札を行うなどの手法を講じ、その抑制に努めました。

光熱水費の削減については、省エネルギーの徹底や、電力自由化に伴う市施設一括入札により、平成27年度に比べて電気使用量 19,954kWh、ガス使用量 29,082 m³、水道使用量 2,153 m³を節減し、光熱水費で31,599千円の減となりました。

(3) 病院ボランティアグループについては、メンバーの高齢化に伴い休止を余儀なくされましたが、代わりに職員によるボランティア委員会の立ち上げを決定しました。

4. 住民の理解のための取組

当該プランに基づく病院の経営状況や取組など市立病院の動向について1年ごとに点検・評価を行い、市広報やホームページを通して市民等へ公表し、もって市立病院に対する住民理解の一助とします。